

資料1 学活(2) 指導案

① 第4学年 学活(2) 指導案 11月28日(木) 9:30~10:15

田端先生

1. 題材 食事から健康な体を考えよう

2. 本時の学習

(1) ねらい

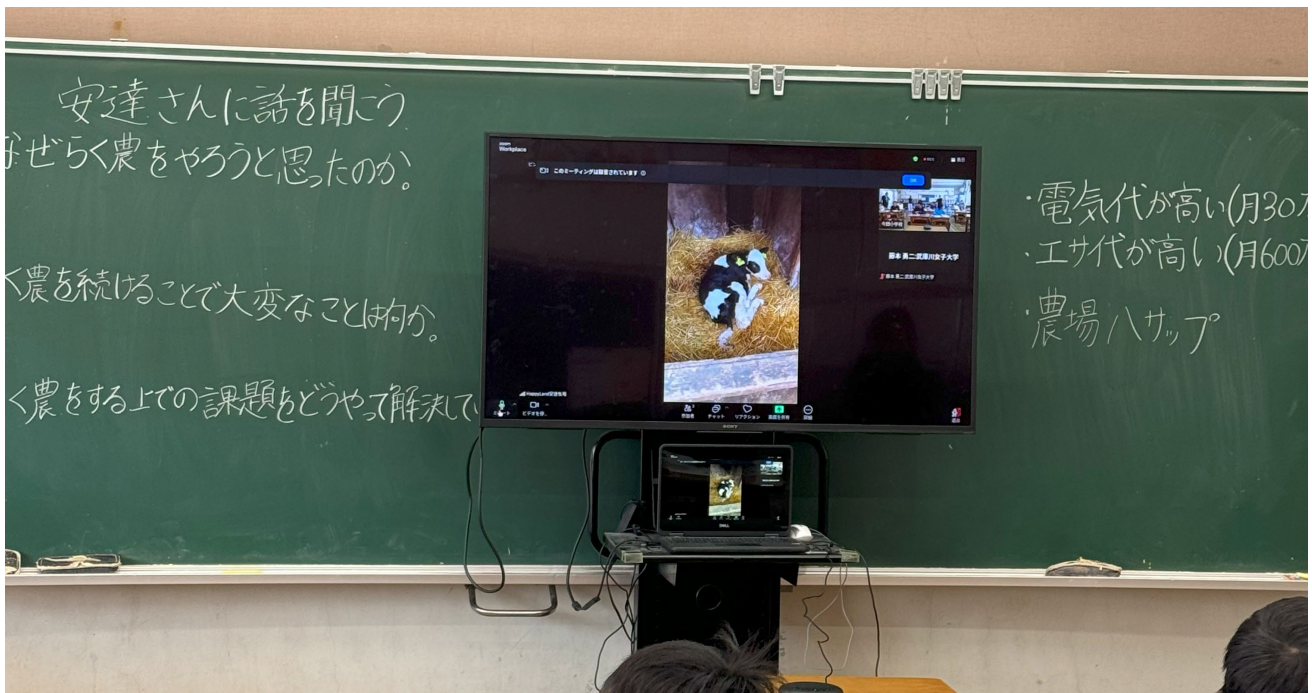
・体がよりよく成長するためには、調和のとれた食事、適度な運動、休養・睡眠が必要であることを理解した上で、どのような食生活を送ったらよいかを考え、判断することができる。

(2) 本時の展開

	児童の学習活動・予想される児童の反応	○支援及び留意点 ◆評価	資料
導入 (5分)	1 身長や体重の増え方を見て、成長するために必要なことを考えるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">すくすく育つために大切なことは何かを考えよう</div>	○1年生時の平均身長・体重を知り、自分の体が成長してきたことに気付かせる。	・身長・体重の成長資料
展開 (30分)	2 どうして大きくなったのか考える。 ・毎日食事を食べ栄養をとっているから。 ・よく寝ているから。 ・運動して体を鍛えているから。	○毎日の生活を振り返り、体の成長について大切なことは、食事、休養(すいみん)、運動であることに気付かせる。 ○「めあて」に「食事から」を付けたし、自分の食生活についてよりよくすること(食べる量、バランス、好き嫌いなど)はないか考えさせる。	
	3 どんな食事がよいのか考える。 ・今まで習った赤、黄色、緑の食品がそろえばいいんだよ。 ・給食には、赤、黄、緑の食品がそろっているな ・給食は、赤・黄・緑のバランスもいいよ	○これまで習ったことを思い出させながら、成長するためには赤色の食品(体を作るもとになる)、黄色の食品(熱や力のもとになる)、緑色の食品(体の調子をととのえる)が必要なことを確認する。 ○給食献立表から赤、黄、緑の食品を見つけ、栄養バランスがよいことに気付かせる。 ○バランスよく食べる、残さず食べることの大切さを確認する。	・給食献立表
	4 休養や睡眠、運動の役割を考える。 ・休養や睡眠は疲れをとり、成長に必要なんだ ・運動することによって強い体がつくられることを伝える。	○睡眠時間中に多量に分泌される成長ホルモンの働きを知らせ、10時間程度の睡眠が必要であることを知らせる。 ○運動して骨に刺激を与えないと骨が強くなることを知らせる。 ○たんぱく質や脂質などは十分とれているのに対し、カルシウムは不足しやすいので給食に毎日牛乳が出ることを知らせる。 ○カルシウムを含む食品を食べて運動することが大切であることを確認する。	・睡眠と成長ホルモンのグラフ ・骨の断面図
まとめ (10分)	5 体をよりよく成長させるため食事の視点からどうしたらよいかめあてを記入し、発表する。	○自分の生活をよりよくしていこうとする意欲を育てるために、めあてを「何を」「どのように」の視点から具体的に立てさせる。 ◆具体的で実行性のあるようなめあてを立てている。 ○次の時間は、給食に毎日出てくる牛乳を生産している酪農家の仕事について学習することを紹介する。	・ワークシート







## ③ 安達さんの話を振り返る

13時40分～14時25分

酪農家の経営努力や酪農を続ける思いをもとに働くことの意味についての考えや心情を深める。

主な学習活動	指導上の留意点	時間配分 資料等
1. どうして働くのかを交流する。 「大人はどうして働くと思いますか」	○働くことの意味や価値について話し合うことによって、本時の方向付けをする。	<5分>
2. 安達さんの酪農という仕事への思いを話し合う。 「安達さんの言葉で心に残った言葉は何ですか」  「安達さんが、経営を続けられないと言っていましたね。＜児童の発言を待つ＞  安達さんはどんな気持ちで働いていると思いますか」  「えいすけさんとなおこさん、同じことも思っていますね」  「だから酪農を続ける工夫をしているんですね。どんなことをしていたかな」	○酪農家の仕事について考えたことを交流する。 ・たいへんな仕事だけどやりがいをもっている ・大切さを伝えたい  ○酪農が続けられない状況について取り上げ、それでもり続ける思いに目を向けられるようにする。 ・エサ代がこんなに高い ・なり手が少ない  ○安達さん夫婦の「思いの根っこ」について考える中で、「思いのもと」が異なっていくことから一人一人が働くことを考えることの大切さに気付かせる。 ・笑顔になるために働いている ・みんながつながっていくといいから  ○えいすけさんとなおこさんの共通の思いに目を向けるようにする。 ・生産者と消費者がつながることが大事 ○前時の学習から経営努力の姿を確認し、「思いの根っこ」のために工夫や努力を続けていることに気付かせる。 ・ ・ ・	<5分> 藤本が板書  <10分>  <10分>
3. 安達さんの働くことへの思いに触れる。 「みんなの学習を開いてくださっていた安達さんに、どんなことを思ったのか聞いてみましょう」	○安達えいすけさんの仕事への思いを語っていただく。＜相手を思いやること＞＜人のせいにならないこと＞＜言い訳をしない＞  ○安達さんのお話から考えたことやもっと聞きたいことを質問するように促す。	<10分>
4. 今日の振り返りをする。	○本時の学習で自覚が深まったことを意識させる。	<5分>

▽Zoom



資料4 4時間目学活(3) 指導案

④学活(3) 働く姿から私の夢を描く 11月29日(金) 9:30~10:15

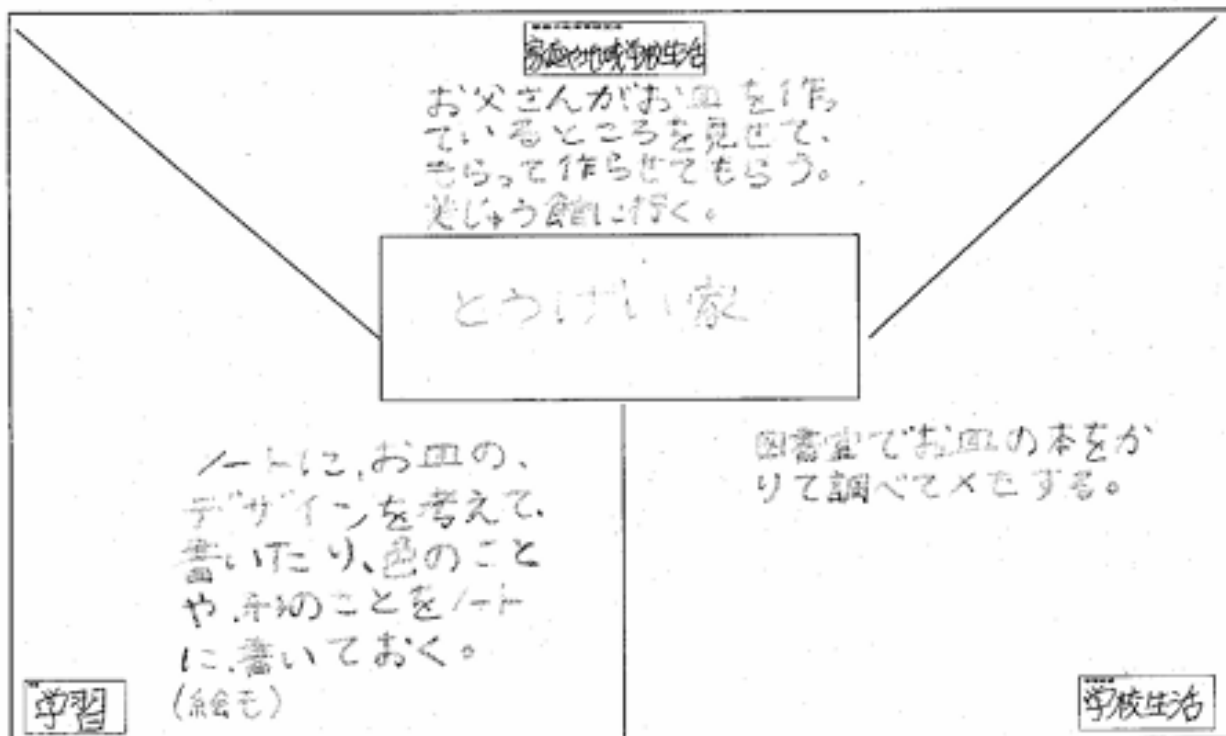
目標：安達さんの働くことに対する思いやこれまでの学習をふまえて、これからどんな目標をもって生活していくかの目標をもつことができる。

主な学習活動	指導上の留意点	資料等
<p>1. 自分の夢について確認する。</p> <p>2. 自分の夢の実現に向けて、どのようなことが関連するか考える。</p> <p>3. 自分のこれまでの学習内容や生活に取り組む態度を振り返って気づいたことを発表し合う。</p> <p>4. なりたい自分に向けてどんなことに気をつけたらよいか話し合う。</p> <p>5. 本時を振り返り、今後の学習や生活についてのめあてを意思決定する。 ・何を、どのように、どの程度取り組むかについて、自分のめあてを書く。</p>	<p>○友達の話ややりたい仕事を聞くことで自分の夢を自覚できるようにする。</p> <p>○将来の夢ややりたい職業がまだない児童は、それを考える時間になるとよいことを伝える。</p> <p>○どの児童の夢も肯定的に受け止めるとともに、具体的に将来を描けない児童には、無理に決めなくてもよいことを伝える</p> <p>○考えを深められるように自分の夢の実現に関係ある教科の学習や、係活動、生活の視点から考えるワークシートを用意する。</p> <p>○グループでの話し合いの場を設定し、互いにアドバイスできるようにする。</p> <p>○友達の話に対して否定しないで前向きなアドバイスをするように伝える。</p> <p>○自分の学習や生活に取り組む態度について振り返り見直すことができるようにする。</p> <p>○安達さんがどのような思いをもって働いているかを振り返り、夢を達成するために課題があったとしても手立てを打ちながら取り組むことが大切であることを伝える。</p> <p>○個々の課題に応じためあてになっているか確認する。 ★話し合ったことを生かして何を、どのように、どの程度取り組むかについて、具体的なめあてを書いている。＜思考・判断・表現＞【めあてカード】</p>	<p>ワークシート</p>





- 1あなたが、なりたい仕事（なりたい大人）を中央に書く。
- 2その仕事（大人）には、学習や生活でどんなことがつながっているか書く。
- 3グループで話し合っ、友達からアドバイスをもらったことを書き加える。



あなたは、なりたい自分にむけて、「何を」がんばりますか。

**<何を>** お父さんが、お皿を作っているところを見せてもらう。ノートにデザイン、形や色や、皿にかく絵をノートに書いてみる。

あなたは、なりたい自分にむけて、「どのように」がんばりますか。

**<どのように>** 1週間に1回お父さんがお皿を作っているところを見せてもらったり、デザインを考える。

酪農家さんが働くこと

安達さんと2時間、学習をして深く考えたことや考えが変わったことを書いておきましょう

えいすけさん、なおこさんへ

ぼくたちはたいてんだと思っていても  
たいてんじゃないってことがびっくり  
しました。わざわざいげだった  
仕事をするなんてすごいなと  
思いました。やる人が少ないのに  
フツツけるのは、か、こいなと思  
いました。しっかりと心をこめて育てる  
と牛さんもられいと思いました。  
あたりまえをフツツけるがいいと  
思いました。  
とても楽しかったよ。

>より



酪農家さんが働くこと

安達さんと2時間、学習をして深く考えたことや考えが変わったことを書いておきましょう

えいすけさん、なおこさんへ

11月28日はいろいろ教えていただきありがとうございました。  
電気でヤエサ代がすごくおだんが  
高くて、びっくりしました。これから  
まらんのうのみかを伝えるのと、牛のお世話が  
がんばってください。わたしも北海道で  
まらんのうとほかのうを  
したいなと思いました。あと牛の  
びんぎにも気をつけてください。  
牛は、オムななかなだと思  
てたけどケンカをするときいて、  
びっくりしました。オスは安達  
さんのほくちゅうでおひねる  
まひか、まほかのころは  
ほかいそだちました。く  
りゅうほえたがしほあかひ

・より



○ぼくは、牛の病気のことや、牛を育てるのに時間やお金がかかるとしれてうれしかったです。

○牛や、牛の育て方を教えてもらって、たいへんだなとおもいました。牛のことを一頭一頭心をこめて育てているのがいいなと思いました。らく農のことについて、たくさん学べてうれしかったです。心にのこったのは、1日に同じさぎょうを2回することです。たくさん教えてくれてありがとうございました。

○電気代がすごく高いのに、がんばっているのを見て、かっこいいと思いました。これからも、牛がだっ走したり、エサ代が高くなったり、色んなことがおきると思いますが、2人でがんばってください。写真が来るのを、楽しみに、待っています。

○毎日、牛を育てたいへんだなあとぼくはおもいました。牛は全部で105頭ぐらい育てて多いなと思いました。昔はあんまり牛はきらいだったのに仕事やるなんてすごいなと思いました。やる人が少ないのにやってるなんてすごいなと思いました。また牛のしゃしんを見せてください

○今日は教えてくれてありがとうございました。牛さんのことがとてもくわしく、わかりました。とくにびっくりしたことは、牛さんが56kgのごはんを20時間で食べていることが1番びっくりしました。わたしも北海道に行って、安達さんの牛さんを見てみたいです

○ぼくたちはたいへんだと思っていてもたいへんじゃないってことがびっくりしました。わざわざいやだった仕事をするなんてすごいなと思いました。やる人が少ないのにつづけられるのは、かっこいいなと思いました。しっかりと心をこめて育てると牛さんもうれしいと思いました。あたりまえをつづけるがいいと思いました。とっても楽しかったです。

○やりたくない仕事をがんばってやっているのがすごいと思いました。えさ代や電気代は、ねだんがたかいからぼくじょうの近で自分でえさのえさのぼく草をさいばいしてやることもすごいとおもいました。ぼくはえいすけさんやなおこさんみたいにいやなべんきょうもできるだけがんばってとりくみます。

○今日は、らく農のことについておしえてくれてありがとうございました。えいすけさんとなおこさんのは話をきいて牛はすごいんだなと思いました。ぼくは牛のおかさんや子をさわってみたいです。さく乳をしているときもみたかったです。牛はかわいかったです。

○今日は、とてもありがとうございました。とてもうれしかったです。らくのうの仕事がたいせつだとわかってすごく勉強になりました。またいつでも来てください。

○牛のお話をしてくれて、ありがとうございました。えいすけさんと、なおこさんが牛さんを、愛じょうこめて育てているということがすごくつたわってきました。ホルスタインは、寒さに、強いけど暑さには、弱いと、知れてとてもうれしかったです。あと、えいすけさんは、もともとらく農を、したくなかったのに、するというのが、すごいな、と思いました。

○11月28日は、いろいろ教えていただきありがとうございました。電気代やエサ代がすごくねだんが高くて、びっくりしました。これからも、らくのうのみ力を伝えるのと、牛のおせわががんばってください。わたしも、北海道で、らくのうと、ほかのしごとをしたいなと思いました。あと、牛のびょう気にも気をつけてください。牛は、みんななかよしだと思ってたけど、ケンカをするときいて、びっくりしました。オスは、安達さんのぼくじょうで、おとなになるまで、かって、ほかのところに行くのは、かわいそうだとおもいました。りゆうはうしにもいしはあるからです。

○らく農家の大切なことをいろいろ話してくれてありがとうございました。わたしは牛乳大すきなのでいっば牛さんのこと知られてうれしいです。わたしの1番心にのこったのは「らく農家のことをもっと伝えたい」という言葉でした。もっともつらく農家のことを知りたいです。あと二人のもつと伝えたいという気持ちがとっても伝わってきました。もう1つらく農家がなくなるとほしくないという気持ちが二人の話しでもつと強くなりました。

○わたしは、本当は少しいやだった仕事をしていることを知ってすごいなと思いました。みんなにおいしい牛乳をとどけたいと思っていることを知れてよかったです。牛が105頭いるのに二人で世話をしていますごくかったです。いっしょうけんめいさく乳していることを知ってこれからはもっと味わって牛乳を飲みたいです。いろいろ教えてくれてありがとうございました。

資料7 アンケート用紙

4年( )組( )番 名前

- ◇ あなたのふだんの生活(授業中や放課後、家庭での生活)についてお聞きします。  
 次の1から12のそれぞれについて、自分のふだんの生活の様子をふり返った時、あてはまるものを1から4の中から1つずつ選んで、  
 番号のらんじんに○をつけてください。

	1 かなり あてはまる	2 ある程度 あてはまる	3 あまり あてはまらない	4 あてはまらない
1 友だちや家の人の話を聞くときは、その人の考えや気持ちを分かってあげようとしている				
2 自分の考えや気持ちを、相手に分かりやすく伝えようとしている				
3 自分から仕事を見つけたら、役割分担しながら、力を合わせて行動しようとしている				
4 自分が興味を持っていること、自分の長所や短所などについて分かってあげようとしている				
5 自分が落ち込んで、やる気が出ない時でも、やるべきことはきちんとやろうとしている				
6 好きではないことや、苦手なことでも進んで取り組もうとしている				
	1 かなり あてはまる	2 ある程度 あてはまる	3 あまり あてはまらない	4 あてはまらない
7 調べたいことや知りたいことがある時、進んで資料や情報を集めたり人にたずねたりしている				
8 何か困ったことや問題が起きたとき、 「どうして起きたのか」「どうすればよいか」を考えようとしている				
9 何かをする時、計画を立てて進めたり、進んでいる途中でやり方に工夫を加えたりしている				
10 学習することや仕事をする大切さについて考えたり、今学校で学習していることと、 自分が大人になったときのこととのつながりを考えたりしている				
11 将来のあこがれの職業があり、それをかなえる方法について考えている				
12 自分の夢や目標に向かって努力したり、生活や勉強の仕方を工夫したりしている				

- ◆ あなたは、大人になって何のために働くと思っていますか。

- ◇ 次の1から8のそれぞれについて、あてはまるものを1から4の中から1つずつ選んで、番号のらんじんに○をつけてください。

	1 かなり あてはまる	2 ある程度 あてはまる	3 あまり あてはまらない	4 あてはまらない
1 酪農家の仕事は、私たちとつながりが深い。				
2 酪農家は、私たちに必要な仕事だ。				
3 酪農家は、牛を飼育するために工夫や努力をしている。				
4 酪農の仕事は、人のためになる。				
5 牛乳を飲むことが大切だ。				
6 給食は、いつも残さず食べている。				
7 給食を支えてくださる方々(生産者や調理員さんなど)のことを考えて食べている。				
8 給食を残すときに、もったいないと思う。				

- ◆ あなたには、将来の夢ややりたい仕事がありますか。ある人は、書いてください。

- ◆ あなたは、どんな大人になりたいですか。